

数字で見る地域通貨「しらか (ShiRaCa)」：運用状況と新たなポイント還元

白川町のデジタル地域通貨「しらか (ShiRaCa)」は、地域経済の活性化に大きく寄与。
12月には利用額が過去最高を記録し、物価高騰対策として全住民への強力なポイント支援策が始まります。

運用実績と利用の動向



12月の総利用額は
過去最高の9,711万円

年末商戦やスタンプラリー等のイベントが重なり、導入以来最大の経済波及効果を生みました。



ポイント失効原因の
87.4%が「使い忘れ」

失効した約270万ポイントの大部分が使い忘れによるもので、計画的な利用が呼びかけられています。



町外からの利用者も
着実に増加

町外者カードが804枚発行され、3,000万円以上の購買が町外者によって行われました。



令和8年2月からの重点支援施策



全住民へ一律
20,000ポイントを付与

2月1日時点で住民登録がある全員に、2月13日より順次進呈されます。



チャージでさらに
5,000ポイント獲得

1,000円以上のチャージを行うと、1人1回限定でポイントが上乘せされます。



ポイント有効期限は
令和8年8月31日まで

今回付与されるプレミアムポイントは、期限を過ぎると失効するため注更が必要です。

